

自社技術の棚卸と再発見およびコア技術の選定・活用方法

～技術資産の再発見と競争力の源泉構築～

◆日時: 2025年08月22日(金) 13:00～17:00

◆会場: 【WEB限定セミナー】※在宅、会社にながらセミナーを受けられます

◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: (株)日本能率協会コンサルティング R&Dコンサルティング事業本部

技術・開発戦略ユニット 副グループ長 山中 淳一 氏

DX(デジタルトランスフォーメーション)が加速し、外部技術との連携やスタートアップとの協業、CVC(コーポレート・ベンチャー・キャピタル)の活用が求められる中、企業にとって「技術資産の再発見と戦略的活用」が重要なテーマとなっています。また、限られたリソースを最大限に活用しながら、若手技術者の成長を促し、未来の事業競争力を構築することも喫緊の課題です。本セミナーでは、専門コンサルタントが企業事例を交えながら、技術棚卸しからコア技術の選定・活用、そして外部連携やDX推進を通じた事業拡大の手法を解説します。これにより、企業成長を支える具体的なアクションプランを学べます。

1. 経営・事業環境の変化と技術資産活用の必要性

1-1. 近年の経営環境変化と技術戦略の重要性

1-2. DX推進、スタートアップ連携、CVC活用が求められる背景

2. 技術棚卸しとコア技術の抽出・選定

2-1. 技術資産の整理・可視化手法

2-2. 技術ポートフォリオの構築と評価フレームワーク

3. 外部技術活用の最前線

3-1. 外部技術を内製化・商品化するためのステップ

3-2. スタートアップとの連携モデルと成功事例

3-3. CVCを活用した技術・市場開拓の可能性

4. 未来を見据えた技術戦略の策定

4-1. 技術マネジメント体系の構築

4-2. 技術ロードマップの作成と実行

4-3. 自社技術と外部技術を組み合わせた事業展開

5. 質疑応答・まとめ

5-1. 実務での応用例や受講者からの質問対応

5-2. セミナーの要点の振り返り

『自社技術棚卸【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール☐ 郵送

● Webセミナーの受講申込みにについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>